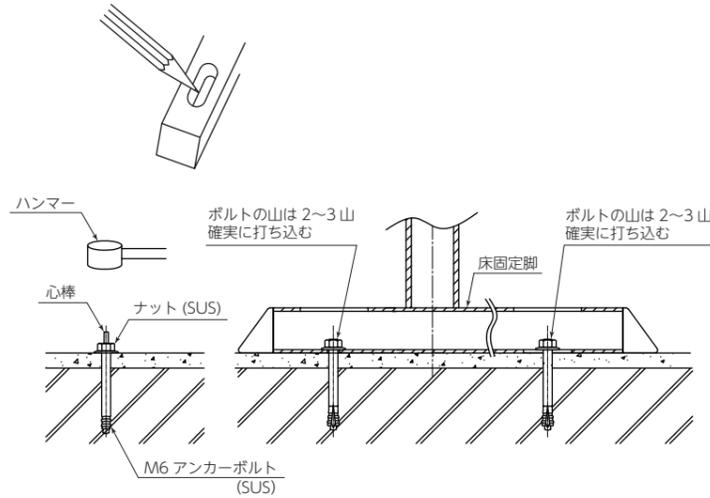


3 床面への取付け

作業前に種別及び部品の確認をしてください。
必ず正しい施工方法で手すりを施工してください。

- ① 製品図を参照し、墨出しをします。
位置決めは現物合わせにておこなってください。



【アンカー施工の場合】

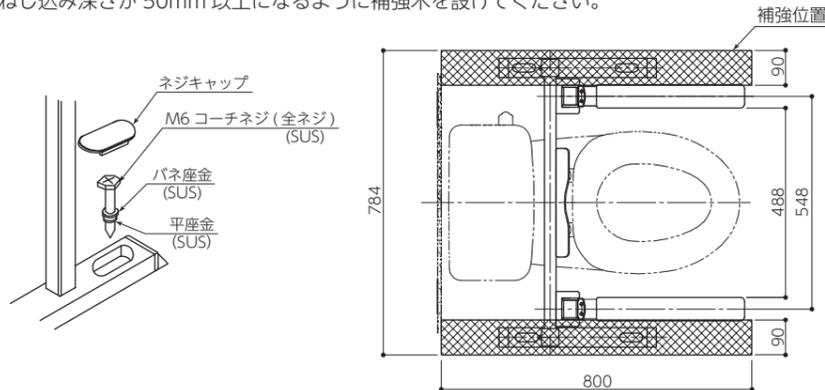
- ② φ6.4mm のドリルで下穴をあけ、アンカーを確実に打ち込みます。
- ③ アンカーに床固定脚を取付け、六角ナットを仮締めしてください。
- ④ 位置の調整が完了後、ガタツキの原因になるため、必ず強固に固定してください。
- ⑤ ネジキャップを取付ける。
ガタツキ・隙間がないことを確認してください。

⚠ 注意

❗ 必ず実行
ナットは、回らなくなるまでしめつけてください。締め付けが緩いと手すりが外れ、ケガをするおそれがあります。

【木下地の場合】

ねじ込み深さが 50mm 以上になるように補強木を設けてください。



お問い合わせ先は、こちらまで

ご使用の製品の型式および、不具合の内容をご確認のうえ、ホームページもしくはQRコードへアクセスください。

やさしさと安心を たしかな技術で支えます。

ナカ工業株式会社 URL <https://www.naka-kogyo.co.jp>

ナカ・テクノメタル株式会社 URL <http://www.naka-techno.co.jp>



携帯のカメラで左のQRコードを読み取りアクセスしてください。

施工要領書

施工業者様用

トイレ動作補助手すり レストハンド Y型

安全上のご注意

施工前に本書をよくお読みの上、正しく施工してください。また、ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号、絵表記の説明

- ⚠ **警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡またはケガを負う可能性が想定される内容を示しています。
- ⚠ **注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的損害の発生が想定される内容を示しています。
- ⚠ 記号は、注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容(左図の場合は感電)が描かれています。
- 🚫 記号は、禁止の行為(してはいけないこと)を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
- ❗ 記号は、行為を強制すること(必ずすること)を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容が描かれています。

施工にあたって

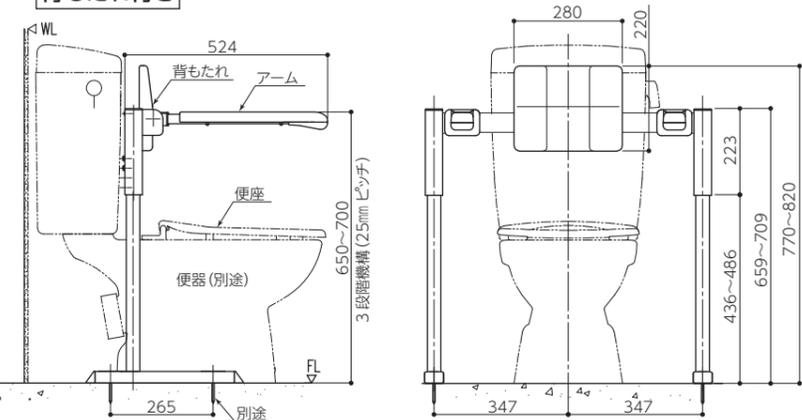
- ⚠ 警告**
- ❗ **必ず実行** **必ず強度のある壁や建築構造体に取り付ける**
土壁・石膏ボードなどの強度の無い壁に直接取付けると、手すりが外れたり、壁が壊れたりして使用される方が転倒し、ケガをするおそれがあります。
- ❗ **必ず実行** **トイレ等の水まわりに取付けられる場合は、取付け穴の周囲に必ずシーリング剤を塗布する**
シーリング剤を塗布しないと、壁裏へ水が浸入し手すりが外れたり、壁が壊れたりして使用される方が転倒し、ケガをするおそれがあります。
- ❗ **必ず実行** **必ず指定の固定金具を使用する**
指定の固定金具を使用しないと、手すりが外れたり、壁が壊れたりして使用される方が転倒しケガをするおそれがあります。
- ❗ **必ず実行** **各下地の取付方法をよく読み、十分な下地の厚さ、および補強があることを確認する**
下地に十分な厚さ、補強がないと、手すりが外れたり、壁が壊れたりして使用される方が転倒し、ケガをするおそれがあります。
- ❗ **必ず実行** **取付完了後、手すりにガタツキが無いことを確認する**
手すりにガタツキがあると、手すりが外れたり、壁が壊れたりして使用される方が転倒し、ケガをする恐れがあります。
- 🚫 **禁止** **修理技術者以外の人は、絶対に分解・修理・改造をしない**
手すりの破損や脱落により、ケガをするおそれがあります。
- 🚫 **禁止** **浴室には使用しない**
浴室は常に高温多湿な環境のため、手すりの機能をそこない、ケガをするおそれがあります。
- ⚠ 注意**
- ❗ **必ず実行** **便座は、ふた無し品を使用する**
ふたの破損の原因になります。
- ❗ **必ず実行** **棚手すりやタオル掛けなどのアクセサリ類が、手すりに干渉しないことを確認する**
アクセサリ類の破損の原因となります。
- ❗ **必ず実行** **便器の種類(フラッシュバルブ式、ロータンク式)を確認する**
便器の種類により手すりの型が異なり、正しく施工できません。

取付前に

1. 本製品は床固定式の動作補助手すりです。背もたれ付き・背もたれ無しの納まりがあります。
2. 本製品は、便器にフタが付いている場合は取付けできません。
3. 便器及び便座の種類により、便座が自立しない場合があります。
4. 大便器の種類によっては取付けできない場合があります。
5. 製品の取付け高さについては目安の数値に示しているため、使用者が特定できる場合はその使用者の体型や使い勝手に合わせて取付位置を決めてください。

【製品図】

背もたれ付き

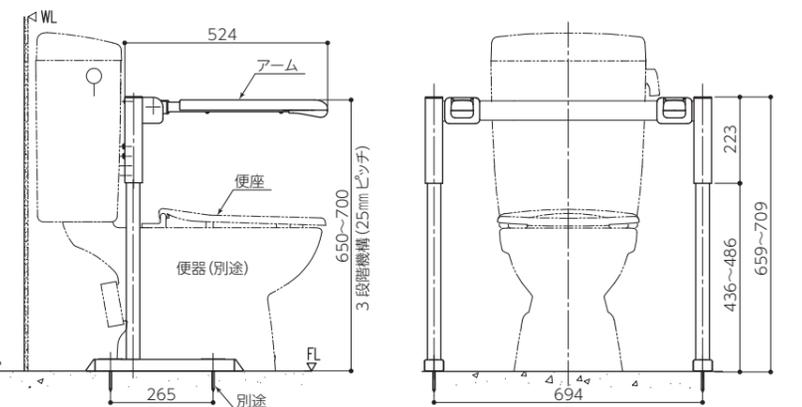


■ 部品表

フレーム	1	六角穴付ボタンボルト M8	4
アーム	2	平座金 呼び8	4
床固定脚	2	バネ座金 呼び8	4
ネジカバー	2	M8用六角棒スパナ	1
十字穴付トラス小ネジ M4×8	8	取扱説明書	1
スペーサー	2	施工要領書(本紙)	1
ネジキャップ	4		

※床面へ固定するアンカー類は別途手配となります。

背もたれなし

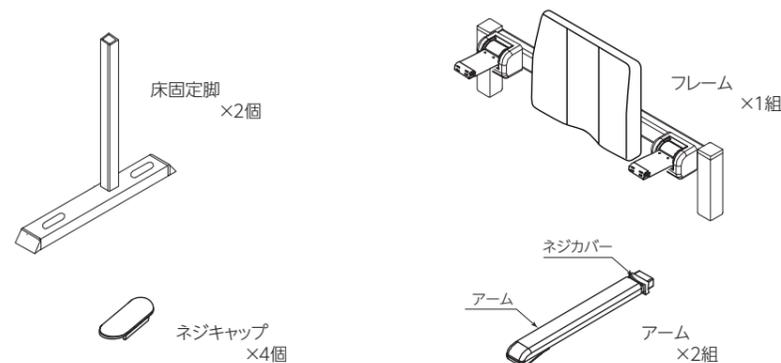


■ 部品表

フレーム	1	六角穴付ボタンボルト M8	4
アーム	2	平座金 呼び8	4
床固定脚	2	バネ座金 呼び8	4
ネジカバー	2	M8用六角棒スパナ	1
十字穴付トラス小ネジ M4×8	8	取扱説明書	1
スペーサー	2	施工要領書(本紙)	1
ネジキャップ	4		

※床面へ固定するアンカー類は別途手配となります。

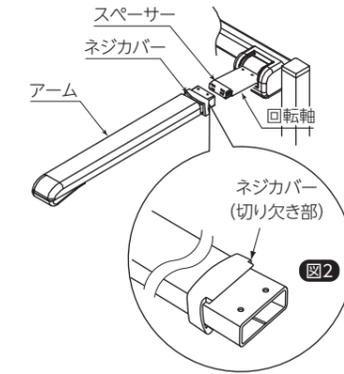
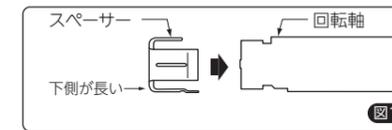
【部品名称】



取付手順

1 アームの取付け

- ① スペーサーを回転軸の先端へ取付けます。
図1 を参照し取付ける向きを確認してください。



- ② ネジカバーを切り欠きのある面を上にして、アームをフレームに差し込みます。**図2**

- ③ 付属の十字穴付きトラス小ネジ M4×8 で、フレームとアームを固定します。ネジは上面→下面の順に本締めしてください。**図3**

- ④ ネジカバーをパチッと音がするまで、**図4** の方向へスライドさせてください。

注意

必ず実行
 スペーサーの取付けは、正しい向きでおこなってください。取付け向きを誤ると、手すりの可動ができなくなります。

注意

必ず実行
 ネジを組込む際は、油や異物等を混入させないでください。また、ネジ切れの原因となりますので、インパクト等の電動工具は使用せず手締めで行ってください。



2 床固定脚とフレームの組立

- ① 床固定脚を仮置きし、フレーム組立品を差し込んでください。

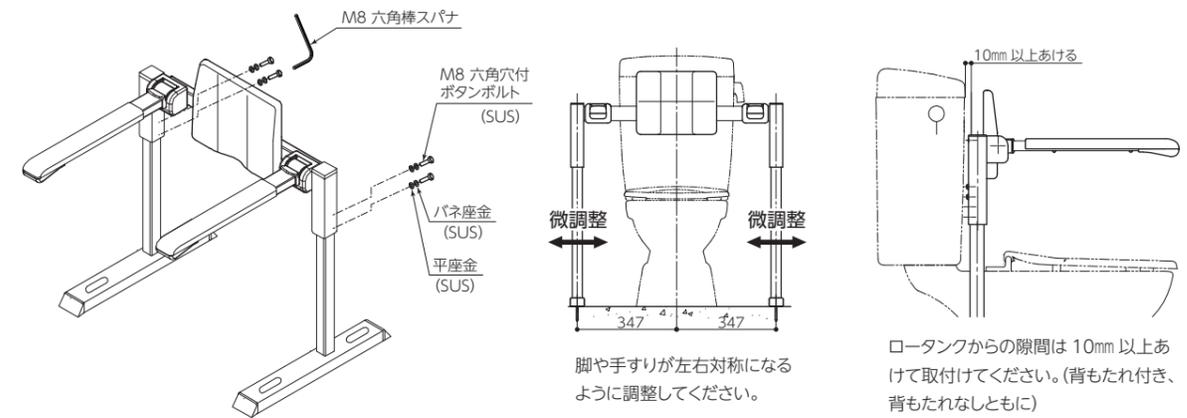
- ② 床固定脚を調整しながらフレームを取付け、M8 六角棒スパナを使用し平座金・バネ座金・M8 六角穴付きボタンボルトにて4箇所固定する。

フレーム本体は3段階の調整が可能のため、便座が自立する位置にて固定してください。

注意

必ず実行
 床固定脚や背もたれ部などで壁を傷つけないよう周辺を養生してください。

固定脚仮置き



- ③ 位置の調整が完了後、ガタツキの原因になるため、必ず強固に固定してください。